※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　公共　（第一学習社）						
副教材等	テーマ別資料　公共　（東京法令出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・単元ごとの主題や論点は何かを捉えましょう。また単元相互の関連性について意識しましょう。
・課題の取り組みについては、主体性や意欲･関心を重視して評価します。
・発問に対する回答など意欲的に授業に取り組む姿勢を評価します。

２　学習の到達目標

(1) 考察･選択･判断するための基礎となる考え方や理論･概念について理解している。
(2) 論点を把握する。その上で現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を踏まえ多面的･多角的に考察し、公正に判断したものを論理的に訴えることができる。
(3) 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	個人と社会のそれぞれと相互に関する諸問題を考察・判断する前提となる考え方や理論･概念について理解している。また、それらを考察・判断する上で必要となる資料の収集および効果的で有用な資料を取捨選択する技能を身に付けている。	論点となる現実社会の諸課題に対し、事実を踏まえ多面的･多角的に考察した上で、自身の主張を論理的に表現することができる。	社会や世界の課題に目を向け関心を持ち、よりよい解決を模索している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	社会の中の私たち	・青年期と社会参画 ・宗教・思想・伝統文化と社会	a:社会が直面する課題や青年期における発達課題などへの知識を習得している。 b:公共的な空間と自身への考察。 c:社会に対し主体的に参画する思考に努める姿勢がある。	定期考査 小テスト	定期考査 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り	課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り
	思想から学ぶべきもの	・倫理的な見方・考え方	a:思考の手掛かりとなる古今東西の先哲の考え方への理解。 b:自身と他者の関わりやより良く生きることへの考察。 c:公正・公平な社会へ向けて主体的に考えられている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り	課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り
2学期	私たちの社会の基本原理	・社会の基本原理と憲法の考え方	a:社会を成り立たせる基本的な考え方と憲法の役割を理解する。 b:個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し表現できる。 c:公共的空間における制度の限界や課題への解決を主体的に探っている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り	課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り
	私たちと法	・法の意義と司法参加	a:法や規範の意義や諸制度への知識を理解している。自立した法的主体として活動するための効果的な情報収集の技能を身に付けている。 b:様々な制度における課題に対し、自身の論拠を表現できる。 c:多様な契約や消費者問題、裁判員制度等へ主体的に考え取り組んでいる。	定期考査 小テスト	定期考査 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り	課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り
	私たちと政治	・民主社会と政治参加 ・国際政治の動向と平和の追求	a:様々な意見や利害を調整する政治の意義と統治機構の仕組みについて理解している。国際政治の動向について効果的に資料を読み解いている。 b:自立した政治主体として、国内外の諸課題に対し自身の主張を論理的に示すことができる。 c:諸課題に対し、当事者性を持った主体的な取り組みができている。			

※令和４年度以降入学生用

３学期	私たちと経済	・市場経済のしくみ ・豊かな社会の実現 ・国際経済の動向と格差の是正	a:経済主体、市場経済、財政・租税、金融、社会保障について基本的な理解ができている。現在の国内外の経済的な状況を資料から読み解く技能が身に付いている。 b:公平で豊かな社会の実現のためにはどうすればよいかの考察を表現できる。 c:自立した経済主体として、雇用・労働、社会保障や、国際経済の影響を主体的に受け止めている。	定期考査 小テスト	定期考査 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り	課題ﾌﾟﾘﾝﾄ ノート作り 課題探究
	持続可能な社会の実現に向けて	・少子高齢化問題 ・環境問題 ・エネルギー問題	a:これまでの学習を基に、各テーマにおける前提となる知識を身に付けている。また考察するための情報を分析する技能を身に付けている。 bc:これまでの学習を基に、論点を把握し、仮説を立て考察・選択・判断し、それを表明できる。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度